

お申込方法

信越県地域づくり交流会 2019 ポータルサイト

<https://www.hashicore-shinetsu.jp>

にアクセスしてください。

ポータルサイトでは交流会や「はしっコラボ」の詳細情報も紹介しており、随時更新予定です。フェイスブックでも発信中です。みなさまからのアクセスといいね！をお待ちしています。

信越県境 Facebook 検索

会場案内・お問合せ先

第8回

会場

山ノ内町文化センター（中央公民館）

☎0269-33-1120 長野県下高井郡山ノ内町平穏 4015-1

- ・長野電鉄長野線 湯田中駅下車徒歩 10分
- ・上信越自動車道「信州中野 IC」から 15分

お問い合わせ先

信越自然郷飯山駅観光案内所

☎0269-62-7000 (8:30 ~ 18:00)

http://www.iiyama-station.jp

info@shinetsu-shizenkyo.com

長野県飯山市大字飯山 7 7 2-6



第9回

会場

十日町情報館

☎025-750-5100 新潟県十日町市西本町 2-1-1

- ・JR 飯山線、北越急行ほくほく線 十日町駅下車徒歩 15分
- ・関越自動車道「六日町 IC」から 30分

お問い合わせ先

一般社団法人雪国観光圏

☎025-785-5353 (9:00 ~ 18:00)

http://snow-country.jp

info@snow-country.jp

新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2 4 3 1-1



第10回

会場

高田公園オーレンプラザ

☎025-525-1311 新潟県上越市本城町 8-1

- ・えちごトキめき鉄道 高田駅下車徒歩 20分
- ・上信越自動車道「上越高田 IC」または北陸自動車道「上越 IC」から 15分

お問い合わせ先

上越市創造行政研究所

☎025-526-3490 (8:30 ~ 17:15)

https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/souzou-gyosei/

shinetsu-kenkyo@city.joetsu.lg.jp

新潟県上越市新光町 1-8-1 1 上越保健センター内



交流会全般・「はしっコラボ」に関するお問合せ

上越市創造行政研究所

☎025-526-3490 (8:30 ~ 17:15)

shinetsu-kenkyo@city.joetsu.lg.jp

～はしっコア～



信越県境 地域づくり交流会

まなぶ・つながる・はじまる

第8回

2019年9月24日(火)
テーマ：ガストロノミーツーリズムで地域づくり
(長野県山ノ内町)

第9回

2019年11月15日(金)
テーマ：雪国文化と地域づくり
(新潟県十日町市)

第10回

2020年2月29日(土)
テーマ：地域づくりとプラットフォーム
(新潟県上越市)

参加費：無料 (情報交換会は実費)



国内有数の豪雪地帯で、
中山間地で、
なおかつ地方都市の信越県境。
少子高齢化、雪山離れ：
課題はあれども、悩みの豪雪が
無二のスノーリゾートを生み出すように
課題は、磨けば光る魅力の原石でもあるのです。
よく似たおとなりのまちでは、
どっやって原石をみつけ、みがいたのでしょう。
そこで、おとなりのまちを、ちよつと拝見。
ひとと知恵を紡いで、明日の信越県境を
もっと楽しくしませんか。

はっしただけど実はまんなか(コア) —— 長野県と新潟県の県境をはさむ国内有数の豪雪地帯は、中山間地域や地方都市ならではの共通課題を数多く抱えています。魅力的な地域資源や意欲的な地域づくりの取組も数多く存在します。この地域が将来にわたり豊かであり続けるためには、歴史的にもつながりの深かった近隣市町村の人々がお互いに関心を持ち、境界を越えて交流・連携することが大切と考えています。

そこで、地域づくりを実践する方々が広域で集い、共に学びと交流を深める会を2015年度から7回開催してきました。キャッチフレーズは **まなぶ・つながる・はじまる** —— このエリア帯に存在する地域資源や取組の素晴らしさを再発見できたり、今後の活動へのモチベーションにつながったり、あるいは情報交換や切磋琢磨できる関係が生まれ、未来の地域づくりのパートナーが生まれるきっかけになれば幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。

2019年度の活動内容について

今年度の交流会は、長野県山ノ内町、新潟県十日町市、新潟県上越市で開催します。昨年度と同様に年3回の開催となりますが、プログラム構成は変更点があります。また、新たな取組として地域研究グループ「はっしコラボ」を設置し、メンバーを募集します。

交流会のプログラム構成



公開研究会

新たに設置する **地域研究グループ** の活動時間として、この地域にある魅力の発掘や活用に向けた話し合いをします。メンバー以外の方もゲスト研究員としてご参加ください。



シンポジウム

この地域に共通する地域づくりの課題や魅力を学ぶ会とします。今年度は、交流会オリジナルの企画ではなく、主催団体による地元住民対象のシンポジウムを本交流会の中で開催し、合同で学習する会とします。



情報交換会

オードブルを囲んで立食形式で交流を深めます。(参加費2,000円前後を予定)

地域研究グループ「はっしコラボ」 第1期生募集開始

興味や関心の近い方々とグループをつくり、信越県境をはさむこの地域には**どんな魅力があるの？それはどうして？**といったことを調べたり、その魅力を活かした**地域づくりのアイデア**を一緒に考えます。みんなで協力して地域づくりに役立つ情報やアイデアを持ち寄り、その成果を共有・活用し、将来につなげていく**仕組みづくり・仲間づくり**を目指します。

▶ どうやって研究するの？

自宅のパソコンや図書館で調べものをしたり、詳しい人に聞いたり、ときにはメンバー同士で話し合うのも力になると思います。また、地域づくり交流会では情報交換や成果発表の場もご用意します。

▶ 研究って大変そう...

簡単なレポート提出をノルマとしますが、それ以外の活動は任意です。好奇心さえあれば専門的な知識は必要ありません。第1期の活動期間は今年度いっぱい、その後は年度ごとに更新予定です。

▶ こんな人におすすめ!

関心はあるけど1人では踏み切れない方、地域の魅力を仕事や暮らしの中で活用・発信したい方、地域づくりに関わる仲間を作りたい方、地域研究をする学生の方など、お気軽にご参加ください。

第8回地域づくり交流会

受付開始
8月予定

日時：2019年9月24日(火) 9:30～
会場：山ノ内町文化センター(中央公民館)
(長野県下高井郡山ノ内町平塚 4015-1)
主管：一般社団法人信州いいやま観光局



プログラム

公開研究会 9:30～

「はっしコラボ」キックオフミーティング

研究の趣旨や目的、方法などについて共有するほか、メンバー同士で自己紹介や研究したいことについて意見交換をします。

はっしコラボのメンバー以外の方も、ゲスト研究員としてぜひご参加ください。



シンポジウム 13:00～

テーマ「ガストロノミーツーリズムで地域づくり」

登壇者 (株) 自遊人代表取締役、雑誌「自遊人」編集長、クリエイティブディレクター
岩佐 十良さん ほか

近年、地域食材や食文化に触れ、楽しむことを目的とした「ガストロノミーツーリズム」の取組が広がっています。幸いこの地域には、世界に誇ることのできる良質な水や食材、豊かで奥深い食文化があります。これらを食育や観光にどう活かしていけばよいか、地元の活動事例などからそのヒントを学ぶ機会にしたいと思います。



情報交換会 17:15～

第9回地域づくり交流会

受付開始
10月予定

日時：2019年11月15日(金) 13:00～
会場：十日町情報館
(新潟県十日町市西本町 2-1-1)
主管：一般社団法人雪国観光圏



プログラム

公開研究会 13:00～

「はっしコラボ」情報交換会

各メンバーの研究内容をサポートするため、参加者同士で意見交換や情報交換をします。

はっしコラボのメンバー以外の方も、ゲスト研究員としてぜひご参加ください。



シンポジウム 15:30～

テーマ「雪国文化と地域づくり」

登壇者 Discover Japan 統括編集長
高橋 俊宏さん ほか

国内有数の豪雪地帯であるこの地域には、その自然環境の下で受け継がれてきた歴史や文化、雪と共にある人々の暮らし、雪に育まれた地域特有の産業が存在します。こうした地域資源を観光などの地域づくりにどう活かしていくか、新潟県十日町市の事例をきっかけに、会場の皆さんと共に考える機会にしたいと思います。



情報交換会 18:00～

第10回地域づくり交流会

受付開始
1月予定

日時：2020年2月29日(土) 10:00～
会場：高田公園オーレンプラザ
(新潟県上越市本城町 8-1)
主管：上越市創造行政研究所



プログラム ※詳細は調整中

公開研究会

「はっしコラボ」研究発表会

各メンバーのこれまでの研究活動をもとにした発表に対し、有識者や参加者から応援のコメントやアドバイスをいただきます。

はっしコラボのメンバー以外の方も、聴衆としてぜひご参加ください。



シンポジウム

テーマ「地域づくりとプラットフォーム — イノベーションを起こす場づくりとは —」

地域課題が山積みの現代社会では、人と人が垣根を越えて出会い、未来志向の対話を育み、小さくとも新たな価値を生み出していくことが期待されています。このようなイノベーションを促していくためには、どんな場(プラットフォーム)づくりが必要となるのでしょうか。他の地域での実践例からそのヒントを学ぶ機会にしたいと思います。



情報交換会

